

# チューリップ



R5、4、21

発行責任者 横山 真樹

## ～ 安心と信頼、そして思いやり ～

安心できるクラス、信頼できる仲間、思いやりがあり温かな学校・学年・クラス、いつでもいつまでも国分寺中学校がそんな場所であってほしいなど願っています。国分寺中の生徒は、明るくて、素直で、物事に一生懸命取り組むことができ、良いところがたくさんあります。どんなことにも前向きに頑張ってください。

全校集会の感想を読ませていただきました。話をきちんと受けとめて、これから始まる学校生活に希望をもって頑張ろうとしている人が多いなど感じました。この気持ちを大切に、1年間過ごしていきましょう。

### 3年生より

- ・私たちが入学した時、何も分からない私たちに中学生としてのあるべき姿や目標を示してくださったのは先輩方だった。そんな先輩方の姿を思い出しながら、私たちも私たちらしく後輩をリードしていきたい。
- ・集会でついに最前列になりました。私たちの背中は常に下級生の前にあるのだということを忘れず、お手本となる行動を意識したい。
- ・今年は、義務教育を卒業するので社会に出て活躍できるようになりたい。Allにはできない心配いや気持ちの良いあいさつ、様々な立場の人との接し方などきちんと身につけたい。
- ・国中はいじめのない学校だと思う。先輩後輩、男女問わず仲が良いので良い学校だと思うし、これからもそんな学校を継続していきたい。

### 2年生より

- ・後輩ができて、自分が2年生になったという実感がわいた。集会での返事や話を聞く姿勢など今までよりも意識し、1年生のお手本になれるようにした。ずっと続けていきたい。
- ・3年生のように、先生に言われなくても自分から行動する。また、いじめ撲滅のために個性を認め合い、相手の気持ちをよく考えて言葉を発するなど、心がけていきたい。

### 1年生より

- ・先輩方のあいさつや返事を聞き、自分たちも元気に明るくできるようになりたいと感じた。
- ・いじめは絶対にいけないと改めて感じた。一人一人の言動でいじめはなくせると聞き、みんなでいじめのない学校にしていきたいと思った。

※チューリップの花言葉は「思いやり」です。十人十色、様々な個性をもつ442人の生徒が国中で生活しています。思いやりの気持ちをもち、お互いを認め合い、信頼し合って、温かい学校になることを願って、昨年度より生徒指導通信の題名にしました。校舎周辺に咲いているチューリップを見たとき、思いやりという花言葉を思い出して、仲間に優しく接してほしいと思います。

※裏面あり